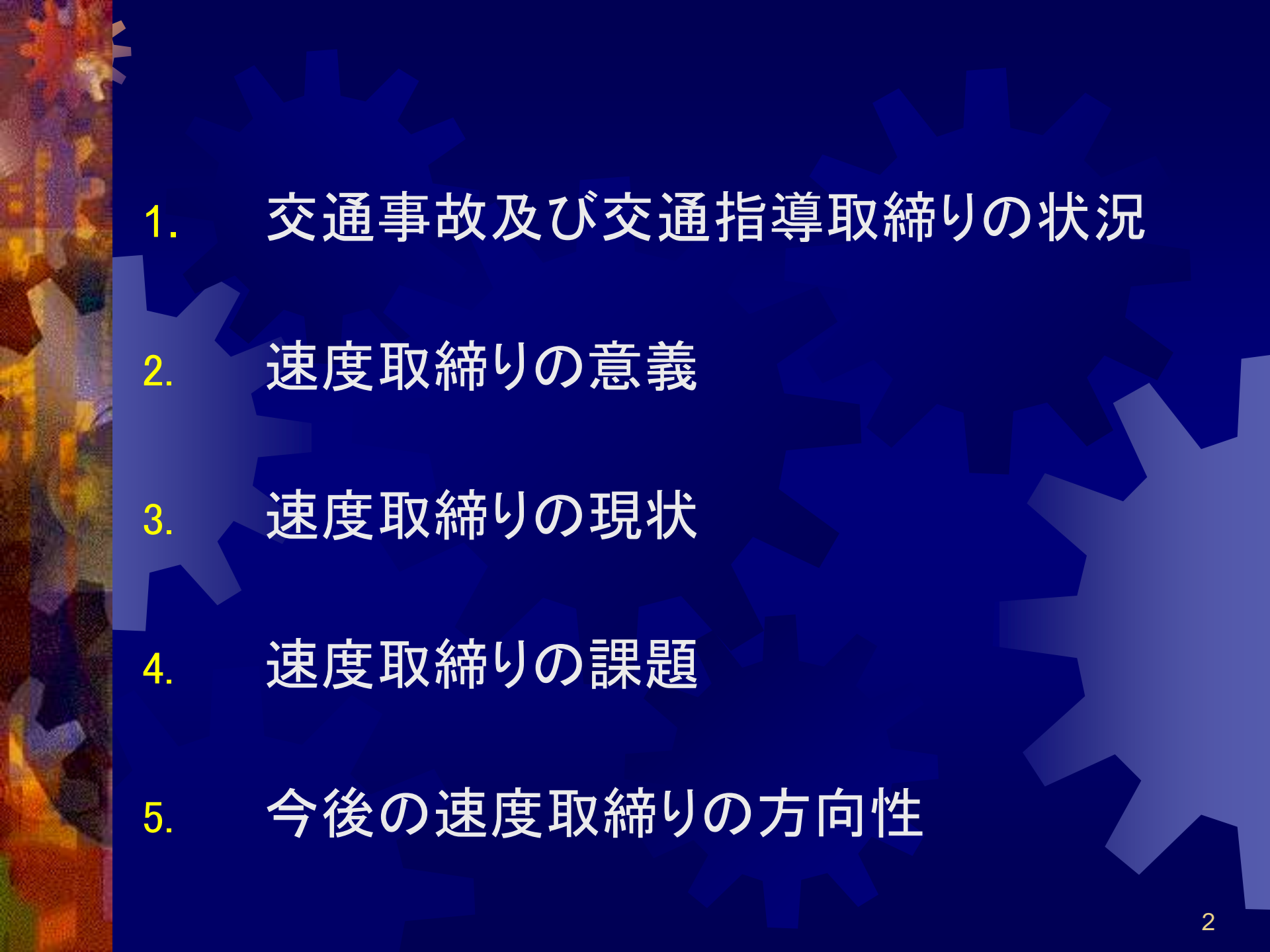




速度取締りの現状と課題

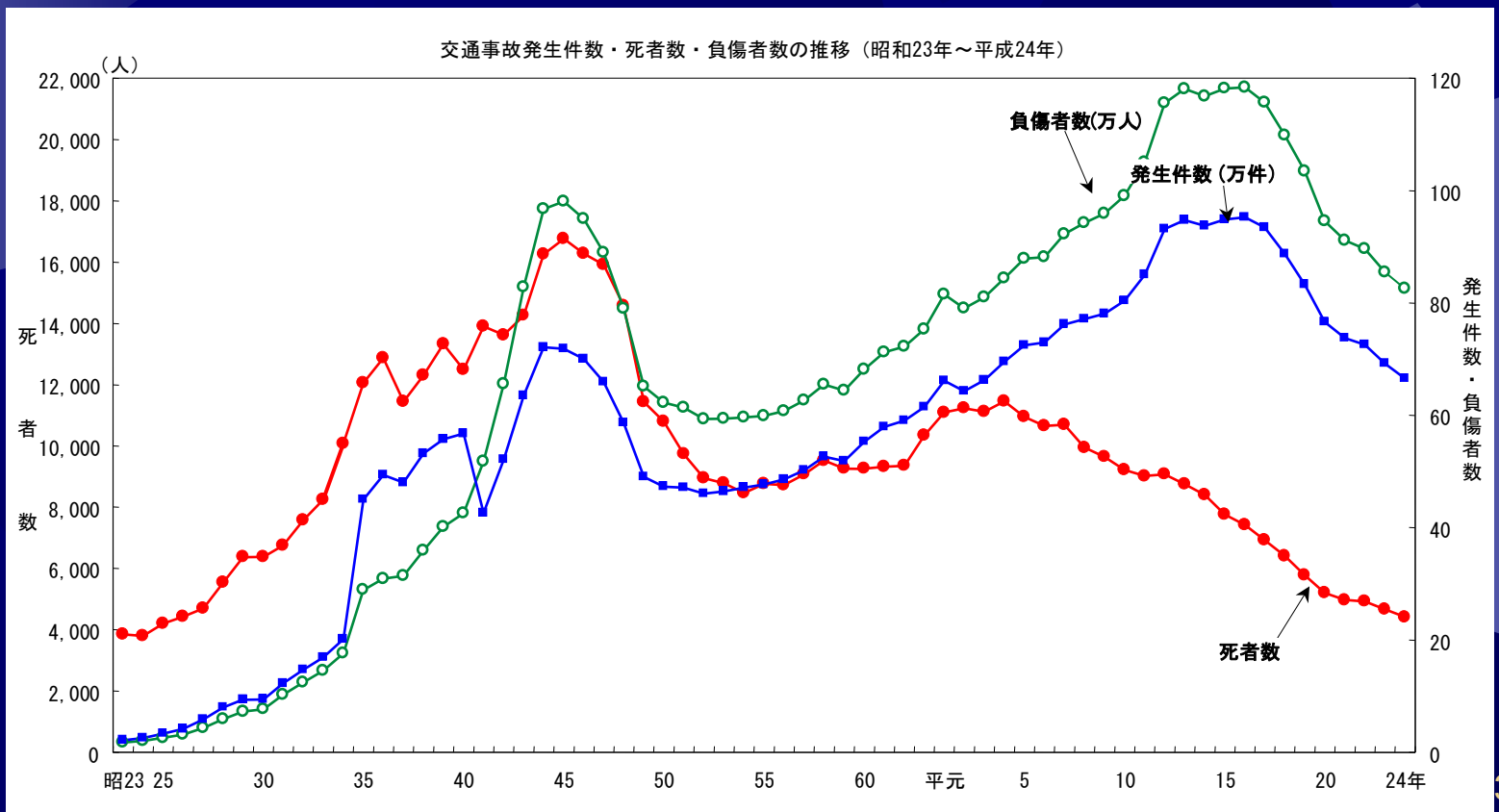
警察庁交通局

- 
1. 交通事故及び交通指導取締りの状況
 2. 速度取締りの意義
 3. 速度取締りの現状
 4. 速度取締りの課題
 5. 今後の速度取締りの方向性

1 交通事故及び交通指導取締りの状況

(1) 交通事故の発生状況

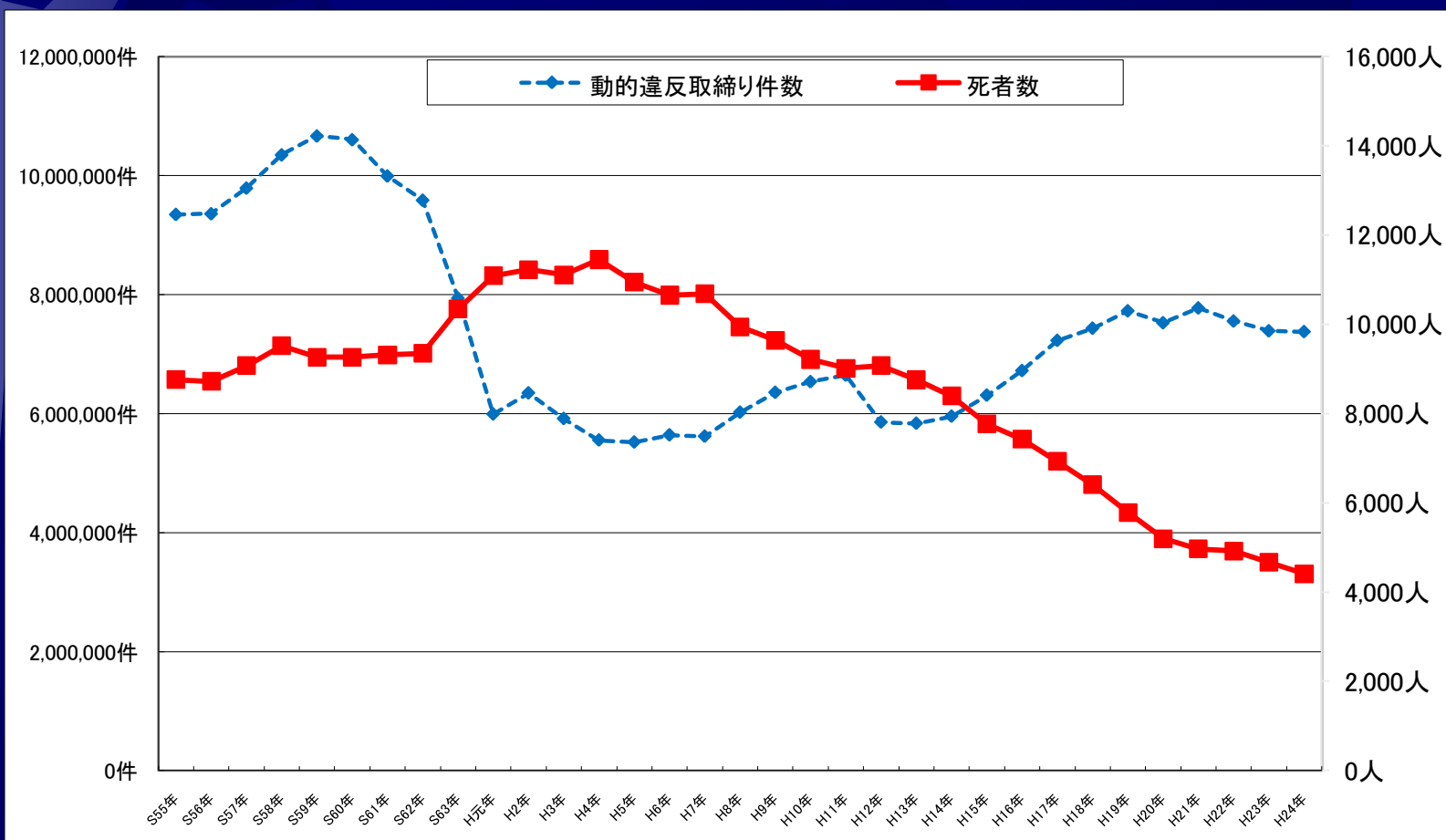
○ 発生件数	66万5,138件	(前年比)	-2万6,918件	(-3.9%)
○ うち死亡事故	4,280件	(同)	-252件	(-5.6%)
○ 死者数	4,411人	(同)	-252人	(-5.4%)
○ 負傷者数	82万5,396人	(同)	-2万9,214人	(-3.4%)



1 交通事故及び交通指導取締りの状況

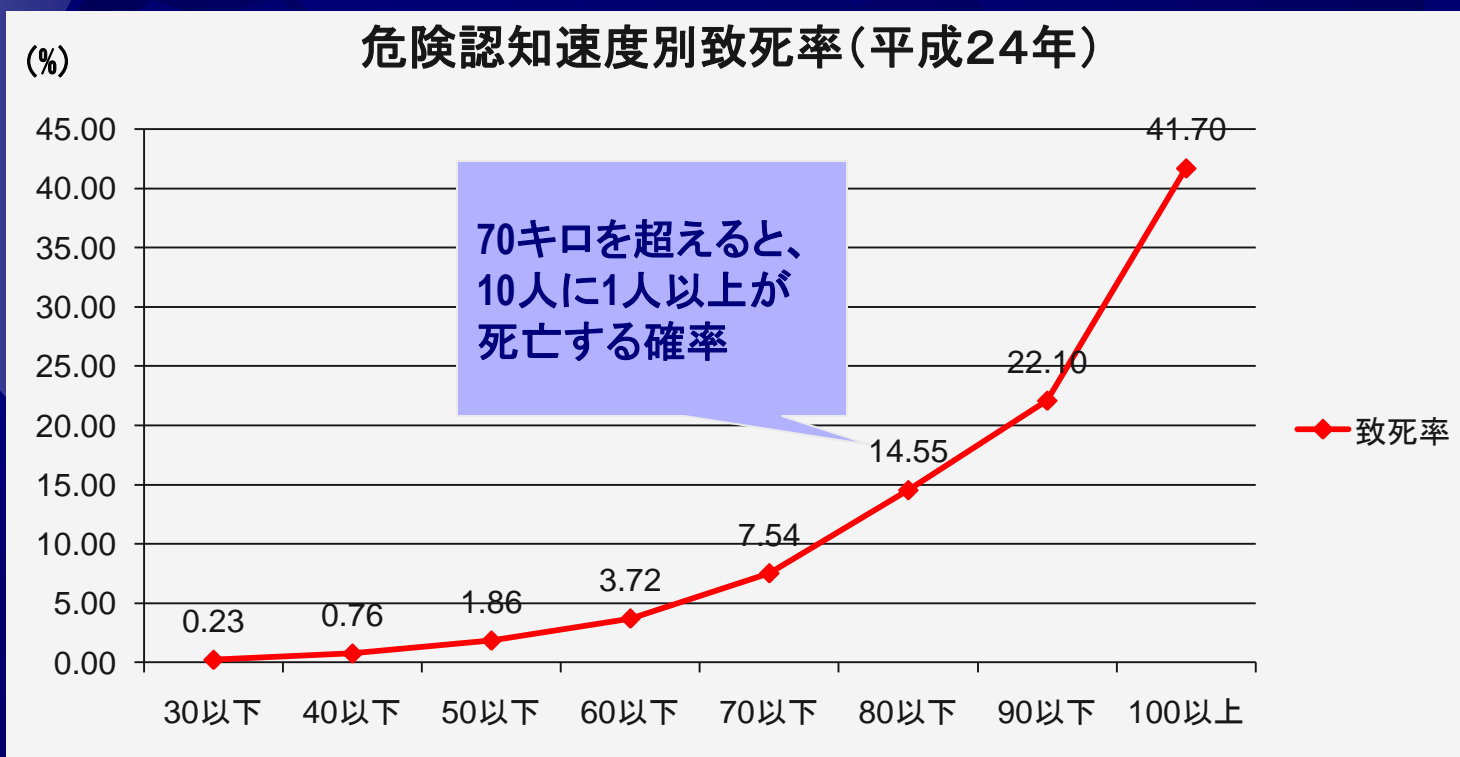
(2) 交通指導取締りの状況

動的違反取締り件数と死者数の推移



2 速度取締りの意義 速度違反の危険性

危険認知速度(事故直前速度)が高いほど死亡事故に至る可能性が高い



※ 一般道(高速道路は除く)における統計

(Km/h)

3 速度取締りの現状

(1)「交通指導取締り管理簿」による管理

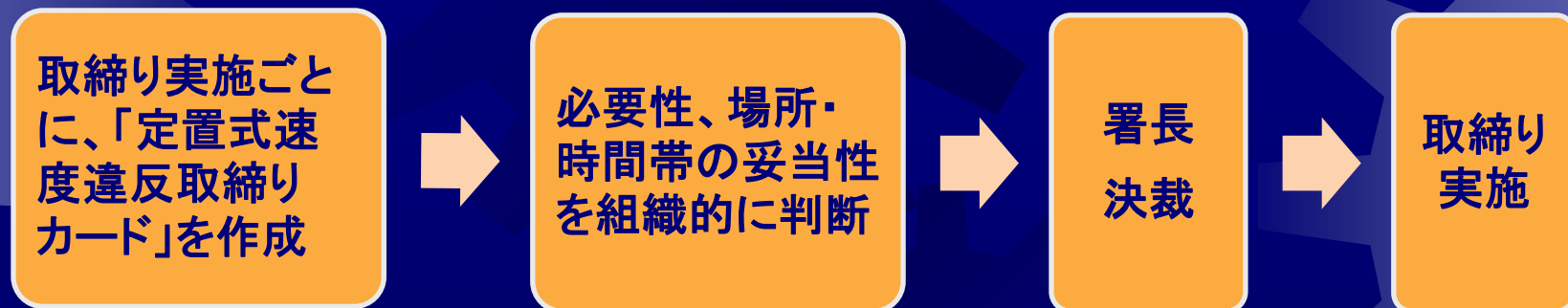
交通事故実態に即した効果的な交通指導取締りを実施する
目的で、警察署・交通機動隊において、平成23年4月から運用



3 速度取締りの現状

(2) 「定置式速度違反取締りカード」による管理

交通事故抑止効果を最大限発揮させるため、取締り場所の選定、時間帯の妥当性等を事前に検討させる目的で平成20年2月から運用



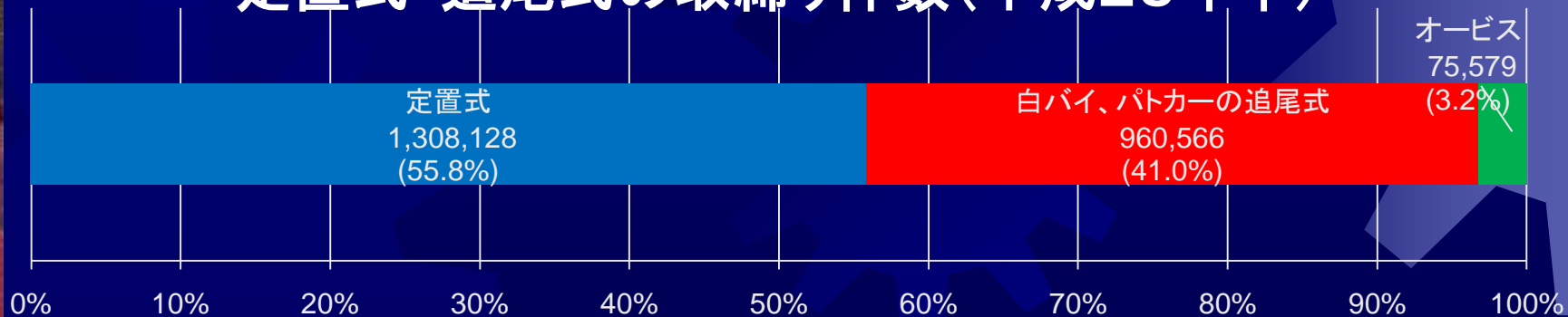
3 速度取締りの現状

(3) 速度取締りの方式

- 警察官による速度違反取締りには、定置式速度違反取締と機動的取締り(追尾式)の双方



定置式・追尾式の取締り件数(平成23年中)



4 速度取締りの課題

(1)「交通指導取締り管理簿」

●課題

- ・効果的な事故分析がなされているか
- ・事故分析結果が取締り計画に反映されているか
- ・住民要望等が取り入れられているか

4 速度取締りの課題

(2) 「定置式速度取締りカード」

- 課題

- ・ 取締り場所の定期的検討が行われているか
- ・ 取締り場所が固定化していないか

4 速度取締りの課題

(3) 速度取締り場所の確保の困難性

速度取締りには、受傷事故防止等のため、一定のスペースが必要



5 今後の速度取締りの方向性

- (1) 事故実態に応じた取締り場所の選定等
- (2) 取締りが必要な箇所における取締り場所の確保
- (3) 住民の理解が得られる交通取締りの推進
- (4) 新たな取締り手法や取締り以外の手法による速度抑制の研究